

# もしも、私たちの地域で 災害がおこったら・・・

## 苫小牧市が被災したら・・・

私たち市民は、「被災者」であると同時に、この街のすみやかな「復旧・復興に貢献する人材」ともなります。正しい情報収集をし、必要なところに適切な支援が届くよう、様々な協力体制が必要になります。

## 苫小牧市では・・・

災害に特化したボランティアセンターが必要な状況と判断した場合、苫小牧市社会福祉協議会に対して、「苫小牧市災害ボランティアセンター」の設置と運営の要請をします。

## 苫小牧市ボランティアセンターでは・・・

市民の皆様の御意見や御協力をいただきながら、いざという時の備えを進めています。今後ますます、ボランティア個人及び団体や福祉団体・町内会等の皆様と手をつなぎ、災害に強い苫小牧市を目指してまいります。どうぞ、さらなる御理解と御協力をお願いいたします。

## 具体的には・・・

### 1) 平常時

- ★防災・減災について積極的に学びを深め、周囲への啓発活動を推進します。
- ★防災ボランティアの養成・研修のための講習会や実技訓練等の充実をはかります。

### 2) 災害時

- ★心身ともに苦痛を受けている被災者の自立を支援します。
- ★被災地の状況を把握し、必要な情報を把握・発信します。
- ★復旧・復興のために、必要なところに適切な支援が届くよう、活動します。
- ★災害ボランティアセンターの設置が決定した場合は、設置・運営を行ないます。

## そこで!! 皆様のお力添えをお願いします。

災害時には様々な形での支援体制が必要となり、かつ、それらがスムーズに行われるための情報収集やニーズ把握にも多くのマンパワーが必要となります。苫小牧市ボランティアセンターでは、登録制を整え皆様の御登録をお待ちしております。どうぞ、趣旨を御理解いただき、御参加くださいますよう、

防災ボランティア登録  
を!!

よろしく、お願いいたします!!



### <問合先>

社会福祉法人苫小牧市社会福祉協議会 苫小牧市ボランティアセンター  
〒053-0021 苫小牧市若草町3-3-8 苫小牧市民活動センター内  
TEL/0144-84-6481 FAX/0144-34-8141 E-mail/volucen@tomakomai-shakyo.or.jp

# 苫小牧市ボランティアセンター防災ボランティアについて

平常時は、防災・減災の啓発活動に積極的に参加し、また災害時は、苫小牧市社会福祉協議会ボランティアセンターの調整の下、被災者に対する応急救護・復旧等の活動を行ないます。力を合わせて、災害に強い苫小牧市をめざしましょう。

## ☆登録から活動までの流れ☆

登録手続き※専用の様式あり



研修会・実働訓練等への参加



苫小牧市社会福祉協議会（社協）

災害時



平常時

### できる範囲で、できることを！

たとえば…

- 災害情報、安否情報、生活情報の収集、伝達
- 災害応急対策の事務の補助
- 炊き出し、その他の災害救助活動
- 災害時要配慮者（外国人、高齢者、障がい者、子ども等）の支援
- 災害応急対策物資、資材の仕分け、輸送及び配分
- 応急復旧現場における危険を伴わない軽易な作業
- 清掃及び防疫の補助
- 避難所運営の手伝い、防犯パトロール
- 復興に関するコミュニティ作り等の側面支援

防災に関する事業のご案内等が届きます。



防災・減災について積極的に学びを深め、周囲への啓発にご協力いただきます。

お力添えを、宜しく  
お願いします!!

平常時の備えこそが、被害を最小限に抑える鍵となります。  
また、災害時は、いろんな形で、多くのマンパワーが必要となります。